

静岡県教育委員会

議事録

令和3年度 第2回臨時
2月4日（木）

静岡県教育委員会教育長 木苗直秀は、

令和4年2月4日に教育委員会第2回臨時会を招集した。

- | | | | | |
|---|------|-------------|---------|--------|
| 1 | 開催日時 | 令和4年2月4日（木） | 開会 | 13時00分 |
| | | | 閉会 | 13時10分 |
| 2 | 会場 | 教育委員会議室 | | |
| 3 | 出席者 | 教 育 長 | 木 苗 直 秀 | |
| | | 委 員 | 渡 邊 靖 乃 | |
| | | 委 員 | 藤 井 明 宏 | |
| | | 委 員 | 伊 東 幸 宏 | |
| | | 委 員 | 小野澤 宏 時 | |
| | | 委 員 | 後 藤 康 雄 | |

事務局（説明員）	長	澤 由 哉	教育部長
	塩 崎 克 幸	教育監	
	水 口 秀 樹	理事（総括担当）	
	松 井 和 子	理事	
	宮 崎 文 秀	参事兼義務教育課長	
	中 山 雄 二	教育政策課長	
	青 木 康 行	財務課長	
	本 多 伸 治	高校教育課長	
	伊 賀 匡	特別支援教育課長	

4 その他

(1) 第32号議案は可決された。

【開 会】

教 育 長： ただ今より、教育委員会臨時会を開催する。
今回の議事録の署名は、私のほか、藤井委員にお願いする。

【非公開の決議】

教 育 長： 議案の審議に入る前に、本定例会の議案の取扱いについて諮る。
第32号議案は議会提出前案件のため、非公開としたいが、異議はあるか。

全 委 員： 異議なし。

教 育 長： それでは第32号議案は非公開とする。

(会議の非公開)

教 育 長： これより、会議を非公開とする。

<非>第 32 号議案 令和 3 年 12 月県議会定例会に提出する議案

教 育 長： 第 32 号議案「令和 4 年 2 月県議会臨時会に提出する議案」について
青木財務課長より説明願う。

財 務 課 長： <議案について説明>

教 育 長： 質疑等はあるか。

渡 邊 委 員： 新型コロナウイルスのオミクロン株の感染拡大により、学校では緊迫感がある状況が続いている。教員は欠席した児童生徒への対応に時間を取られているので、今回の予算が認められることは学校にとってとても良いことだと思う。

後 藤 委 員： 財源は国の臨時交付金ということであるが、今回 2,050 万円だけでなく、全体としてはもっと大きな財源があるのか。

財 務 課 長： 交付金は国の補正予算により措置されたもので、財政当局で該当する事業について充当している。

後 藤 委 員： 総額ではもっとあるのか。

財 務 課 長： その通りである。

伊 東 委 員： 私立学校サポートスタッフ配置等事業費助成について、説明がなかったが。

財 務 課 長： こちらの事業は教育委員会ではなく、スポーツ・観光部の事業であり、詳細については把握していない。

教 育 長： 他に質疑等はあるか。

全 委 員： (特になし)

教 育 長： 本案について、原案のとおり可決することに異議はないか。

全 委 員： (異議なし)

教 育 長： 第 32 号議案について、原案のとおり可決する。

教 育 長： 以上で、本臨時会の議事はすべて終了した。
これをもって、令和 4 年度第 2 回教育委員会臨時会を閉会とする。